

師匠たちと共に地元で公演

町復興大使 さんゆうていこういちろう 三遊亭好一郎さん真打ち昇進・凱旋公演

くまもと森都心プラザホールで10月29日、町復興大使を務める落語家・三遊亭好一郎さんの真打ち昇進披露熊本凱旋公演が開催されました。

6月1日、落語界の最高峰・真打ちに昇進し、三遊亭「好吉」改め「好一郎」に。今回の公演で、三遊亭好楽師匠、林家木久扇師匠、兄弟子の三遊亭好太郎さんと共に高座に上がり、師匠たちのあいさつの後、好一郎さんの前途を祝した会場全員での三本締めが行われました。

12月3日には、熊本市で独演会が開催される予定です。



左から三遊亭好太郎さん、好一郎さん、好楽さん、林家木久扇さん



登録団体の1つフォースtringスによるウクレレ演奏

楽しみながら「まちづくり」

令和4年度まちサポフェスタ

交流情報センターミナテラスで10月30日、令和4年度まちサポフェスタが開催されました。

これは、町まちづくり活動支援センター(まちサポ)登録団体が日頃の活動の発表を行うイベントで、新型コロナウイルスの影響により3年ぶりの開催となりました。

視聴覚室では9団体がステージパフォーマンスを行った他、11団体が活動内容を展示。館内全てを使用したクイズラリーや、屋外では「もやい市」による野菜販売なども行われ、来場者たちは笑顔で楽しんでいました。

声高らかに！ みこしが宙を舞う！

ほしまつり 杉堂地区でお法使祭

10月30日、県重要無形民俗文化財に指定されている「津森神宮お法使祭」が行われました。

3町村を12年かけて巡るこの祭りでは、ご神体を乗せたみこしが祭りばやしと共に、地区内を豪快に巡行します。今年、西原村へご神体を引き渡す杉堂地区の担ぎ手たちによって、ご神体を祭った「御仮屋」から受け渡し場への道中、みこしを転がす名場面が見られました。

同祭りは、西原村、菊陽町の各地区を巡った後、令和11年に平田地区へと戻ってきます。



みこしを担ぎ上げる杉堂地区の担ぎ手たち

Best Smile

今月のベスト笑顔

